

言語・文学委員会 人文学の国際化と日本語分科会
(第25期・第6回)
議事要旨

開催日時：2021年8月21日(土) 10時～12時

開催場所：Zoomによるオンライン開催

参加者(敬称略)：窪菌晴夫、桑原聡、田口紀子、竹本幹夫、巽孝之、
日比谷潤子、松森晶子、米田信子

欠席者(敬称略)：沼野充義

議題

- (1) 提案と報告(委員長)、「提言の見直し」についての報告(日比谷委員)および質疑応答
- (2) 提言の統合案の検討
- (4) 今後の予定
- (5) その他

議事内容

1. 「提言の見直し」についての報告(日比谷委員)と提案と報告(委員長)

日比谷委員から「提言等のありかたの見直し」についてのその後の経過報告があり、竹本委員長より提案と報告があった。内容は以下の通り。

(1) 日比谷委員からの報告

前回の分科会で報告された「提言等のありかたの見直し」について、日比谷委員

よりその後の経過報告があった。「見直し」は、予定通り8月10日に第一部夏季部会で検討されたが、多くの意見が出たため、継続審議となったとのこと。

(2) 竹本委員長からの提案

第2回分科会(2021年2月13日開催)で、学術データベース等に関して講演していただいた3名の方々のうち一名に、今回の提言案中の特にデータベース等に関する記述の部分についてのご意見を伺いたい、というかねて了承済みの提案に基づき、大向一輝氏(東京大学)に依頼して快諾を得たので、大向氏に本日の完成稿を校閲いただきたいとの提案がなされ、了承された。また、提言案のデータベースに関する部分だけを読んでいただいても判りにくいところもあると予想されるので、大向氏には「提言案」全体(統合ファイル)を送りたい旨の提案があり、これも了承された。

3. 統合案の検討

前回の議論に基づき修正した提言案（統合案）についての詳細な検討を行った。主なものを以下に記す。

- ・括弧内の数字の不統一（(1) (i) ①等）については、正式の提言提出の段階までに整えるという事で、後日揃えることとなった。
- ・「提言」の冒頭に付す「要旨」については、今回の素案には付ずに事務局と共有し、後日の提言とりまとめの最終段階で検討することとした。
- ・第1章の最後にあるコンセプト・マップについては、本文と乖離した印象が拭えないので、とりあえず第一章文末に図の所在を示す一文を加え、さらに検討することとした。
- ・「提言」の総タイトルが欠けていたので、検討のうえ、「日本の人文知の共有のために」とすることとした。

4. 今後の予定

- ・次回の分科会（第7回）は、以下の日程で開催することとした。
第7回分科会：9月19日（日）午前10時から12時30分まで。
（この分科会も、ZOOM形式により行い、手当は辞退することとする。）
- ・第一班は「コンセプト・マップ」を再検討し、一週間を目処に窪菌委員に送付する。窪菌委員はそれらを統合した文面を委員全員に配布し、事務局とも共有する。

5. その他

なし。

以上